

予算特別委員会

● 市長質疑での質疑と答弁 ●

3月10日に設置された予算特別委員会は、3つの分科会に分かれて審査を行いました。3月23日に行われた市長への質疑の中から、いくつかの質疑と答弁の要旨を紹介します。

第1分科会

市民による、市民のための条例を！ ～暴力追放対策について～

- Q1** 暴力追放対策に向けて、本市で新たに条例を制定する場合、県条例を補完するようなものでなくてはならないが、条例を作るに当たって、市長の思いを尋ねる。
- A1** 市条例の制定に当たっては、県下全域を視野に入れた県条例に対して、市条例は本市にふさわしい、本市の実態を踏まえた条例とするため、市民から幅広く意見を聴くことが大切であると考え、条例案についてパブリックコメントを開始したところである。条例案には、特に、暴力団が市民に大きな脅威を与えている本市の現状にかんがみ、市と市民、事業者が「責務」として暴力団排除に取り組むことなど、県条例より踏み込んだ規定を盛り込むことにしている。今後は、この市条例を、市民による、市民のための条例として完成させ、市、市民、事業者が一丸となり、警察と一体となって暴力追放を強く前進させていく覚悟である。

自治組織へのさらなる加入促進を！

- Q2** 自治会等への加入促進のため、宅建協会と基本協定を結び、仲介等の新規契約時に加入の働き掛け等を行っている都市がある。本市でも、同様の協定を締結し、新しい取り組みを行えないか。
- A2** 市としても、自治会等への加入促進に力を入れており、特に、マンション等の集合住宅については、建築届出に関する情報や、管理組合の設立に関する情報を自治会に提供するなど取り組みを行ってきた。この結果、約2,700世帯が新たに加入するなど一定の成果を上げている。また、宅建業者に自治会への加入の働き掛けに関する協力をお願いすることは、加入促進に結び付く手段であると考えられることから、今後、積極的に働き掛けを行っていく。

第2分科会

地域の公園は地域の声で！

- Q1** 市はこれまででも小学校区単位で公園の配置等を調査し、地域の声を聞きながら公園づくりを進める「地域に役立つ公園づくり事業」を実施しているが、その成果と今後の進め方を尋ねる。
- A1** この事業は、モデル4校区のうち3校区で計画の策定が終わるなど、平成22年度にはすべてのモデル校区において整備を終える予定である。地域からは「整備後のイベントの実施」等の積極的な意見も出ており、今後、地域コミュニティの活発化と整備した公園の利用の促進が期待される。さらに、平成22年度には、新たに各区1カ所程度の校区を選定したいと考えており、地域づくりに熱心な校区を優先したい。今後は、整備後の利用実態の調査等により、事業を評価・検証し、整備内容等の検討を行い、地域のまちづくりとも連携しながら、全国でも先進的なこの取り組みをさらに進めたい。

住宅用太陽光発電をもっと普及させよう！

- Q2** 平成22年度の住宅用太陽光発電の補助計画はどのようなものか。また、普及拡大に向け、リース制度を検討すべきではないか。
- A2** 住宅用太陽光発電については、国による補助制度の復活や、余剰電力の買取価格の倍増により、その導入が急増している。この状況を踏まえ、平成22年度は、平成21年度の予算額の倍増を本議会に提案している。一方、1戸当たりの太陽光発電の設置費用は、平均で約225万円であり、大きな初期投資が必要となる。このため、メーカー等でリース制度の検討が行われており、新しい取り組みとして注目されている。リース制度は、太陽光発電の普及につながることが期待される反面、整理しなければならない課題もあり、今後は、他地域やメーカーの実施状況などを詳しく調査しながら、導入の可能性を探りたい。

第3分科会

国の国際コンテナ戦略港湾の選定への対応について

- Q1** 北九州港は、国が行う国際コンテナ戦略港湾の選定に、博多港とともに応募することを検討しているが、応募に当たっての市長の見解を尋ねる。
- A1** 今回の公募は、日本のハブとなる港湾を選定し、港湾整備に対する投資と貨物の集中を図ることで、産業の国際競争力の確保につなげることを目的としている。国が、特にアジア地域内での競争激化に対応できる港湾を育成することやアジアの活力を取り込むことを重視している中で、北九州港や博多港など北部九州の港湾は、アジア地域との貿易の拠点として、大きな役割を担っていく必要がある。具体的には、背後圏に鉄鋼や自動車産業、精密機械等の産業集積があること等の利点を生かして、アジア地域との貿易の拡大を図ることとしている。今回の応募で、国に、物流戦略上の北部九州の重要性を訴え、北部九州地域の産業の国際競争力の強化につなげていきたい。

中央卸売市場の魅力アップを！

- Q2** 中央卸売市場が市民の多様なニーズに対応するためには、取扱量の減少等の課題を解決する具体的な行動指針を明確にするとともに、土曜日の一般開放など、魅力ある市場にする取り組みが必要ではないか。
- A2** 同市場のあり方研究会の報告の中では、緊急に必要な施設整備として、市場機能を高めるために6項目が掲げられている。そこで、平成22年度予算案に、水産棟の耐震診断費等を計上しており、緊急に整備が必要な項目については、民間活力の導入も含めた整備手法も取り入れながら、順次整備を行いたい。また、市場の活性化の取り組みは、食の安全・安心教室の開催や生産地からのトップセールス隊の誘致等のほか、平成22年度には市場まつりも開催する予定である。今後も、一般開放の見直しも含めて、市場の活性化に向けて、市場関係事業者と知恵を出し合い、努力したい。

可決した意見書・決議

市議会では、市政や市民の皆さんの生活にかかわりの深い事柄について改善を求める等のため、意見書の国等への提出や決議を行っています。

今定例会では、27件の意見書・決議が提出され、うち19件を可決しました。その件名をご紹介します。

議員提出議案

- UR都市機構の住宅居住者の居住の安定を求める意見書
- 介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書
- 子ども手当の全額国庫負担を求める意見書
- 児童虐待の防止のために弾力的に親権を制限できる制度の導入を求める意見書
- 子どもの読書活動を推進するための予算の確保を求める意見書
- 若者の雇用の創出と新卒者の就職支援の充実を求める意見書
- 中小企業等金融円滑化の実効性を求める意見書
- 福岡県及び福岡県町村会における汚職事件の徹底説明を求める意見書
- 全国一律に少人数学級の実施を求める意見書
- 国会法の改正案の慎重な審議を求める意見書
- 国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書
- 農業共済制度の健全な発展を求める意見書
- 政治資金規正法の制裁の強化を求める意見書
- 民主党の小沢一郎幹事長らの証人喚問を求める意見書
- 新成長戦略に関する早期の工程表の作成及び今後政策を推進する上での財政展望の明示を求める意見書
- 教育公務員特例法の早期の改正を求める意見書
- 更なる総合経済対策の策定を求める意見書
- 暴力追放に関する決議

委員会提出議案

- 国の強力な雇用創出対策を求める意見書

常任委員会の主な活動状況(平成21年12月8日～平成22年3月29日)

委員会名 (開催回数)	案 件	委員会名 (開催回数)	案 件
総務財政委員会 (4回)	【議案の審査・採決】 ●北九州市芸術文化施設条例の一部改正について ほか3件 【請願・陳情の審査】 ●非常勤の行政委員の報酬について 【報告】 ●(仮称)北九州市暴力団排除条例案の概要に関する市民意見の募集について ほか6件	保健病院委員会 (6回)	【議案の審査・採決】 ●平成21年度北九州市病院事業会計補正予算について ほか4件 【請願・陳情の審査】 ●生活保護職場の困難解消に向けた制度改善について ほか6件 【報告】 ●北九州市次世代育成行動計画(後期)について ほか1件
建築消防委員会 (5回)	【議案の審査・採決】 ●北九州市黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備等PFI事業契約締結について ほか3件 【請願・陳情の審査】 ●市営住宅建設について ほか2件 【報告】 ●「北九州市景観計画」の変更について ほか2件 ●北九州市国民保護計画の変更について ほか2件	教育水道委員会 (4回)	【議案の審査・採決】 ●北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について ほか1件 【請願・陳情の審査】 ●北九州市での30人以下学級の早期実現について 【報告】 ●黒崎副都心「文化・交流拠点地区」の整備について ほか3件
環境建設委員会 (4回)	【議案の審査・採決】 ●鹿児島本線スペースワールド・八幡戸畑大谷線(尾倉出入口)跨線橋新設工事委託協定の一部変更について ほか3件 【請願・陳情の審査】 ●八幡西区菅原町の市道拡幅について 【報告】 ●北九州市道路整備中長期計画の策定について ほか1件	経済港湾委員会 (4回)	【議案の審査・採決】 ●北九州市港湾施設管理条例の一部改正について ほか7件 【陳情の審査】 ●北九州市の雇用創出及び国の雇用創出対策を求める意見書の提出について 【報告】 ●北九州市産業雇用戦略の進捗について ほか4件

※案件は、主なものを掲載しています。また、特別委員会の活動状況は、次回掲載を予定しています。

請願・陳情の審議結果

- 陳情「北九州市の雇用創出及び国の雇用創出対策を求める意見書の提出について」のうち第2項《採択》
 - 陳情「UR賃貸住宅居住者の居住の安定を求める意見書の提出について」《採択》
 - 陳情「認定規格外の部品を使用した水圧開放装置に関する指導について」《不採択》
- このほか、請願24件、陳情51件が継続審査になりました。

お知らせ

- 市議会では、視覚障害(1級か2級)のある方に、市議会だよりの点字版または録音テープを無料でお届けしています。ご希望の方は、市議会事務局総務課(☎582-2621)までご連絡ください。
- 聴覚に障害のある方が、本会議の傍聴を希望される場合は、要約筆記者および手話通訳者の派遣先を紹介しています。ご希望の方は、市議会事務局総務課(☎582-2621)までご連絡ください。
- 次の定例会は、6月開催予定です。